

## 平成 20年3月期 第3四半期財務・業績の概況



平成 20年 2月 8日

上場会社名 DOWAホールディングス株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部・福証・札証  
 コード番号 5714 URL <http://www.dowa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河野 正樹  
 問合せ責任者 (役職名) 経理・財務部門 (氏名) 成田 岳浩 TEL:03-6847-1150  
 (役職名) 経理担当部長 (氏名) 成田 岳浩 TEL:03-6847-1150  
 (役職名) 企画・広報部門部長 (氏名) 富川 宏 TEL:03-6847-1106

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20年3月期第3四半期の連結業績(平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

#### (1)連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期(累計)	352,715	4.0	34,087	7.8	34,515	8.6	17,316	26.0
19年3月期第3四半期(累計)	339,188	54.8	36,978	33.7	37,773	55.4	23,404	121.5
19年3月期	458,701	-	48,733	-	49,717	-	26,337	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期(累計)	57.79	55.00
19年3月期第3四半期(累計)	78.04	-
19年3月期	87.82	83.59

#### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	377,345	147,700	37.6	473.89
19年3月期第3四半期	366,432	134,608	35.5	433.63
19年3月期	352,299	141,276	38.8	456.10

#### (3)連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期(累計)	19,760	33,044	13,169	5,050
19年3月期第3四半期(累計)	20,343	8,928	28,822	5,391
19年3月期	13,700	24,387	9,634	4,792

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第3四半期末
	円 銭
19年3月期第3四半期	-
20年3月期第3四半期	-

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)【参考】

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	440,000	4.1	46,000	5.6	46,000	7.5	22,000	16.5	73.51

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
(注) 詳細は、6ページ「[定性的情報・財務諸表等] 4. その他」に記載しております。

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、6ページ「[定性的情報・財務諸表等] 3. 連結業績予想に関する定性的情報等」をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期（累計）におけるわが国の経済は、米国経済の減速懸念やエネルギー価格の上昇の影響など不安定な状態で推移しました。

当社グループの事業環境につきましては、銅、亜鉛など主要メタルの価格が下落しましたが、携帯電話などの情報技術（IT）関連製品は堅調に推移し、また、環境・リサイクル関連競争がますます激化しつつも、緩やかに拡大を続けております。

当社グループは、このような状況のもとで、新たな中期計画「事業構造改革 ~ Jump up to the New Stage ~」の 2 年目として、既存事業の強化と成長分野への積極投資をさらにスピードをあげて実施しております。

当社グループの当第 3 四半期（累計）の売上高は、前年同期比 4 パーセント増の 352,715 百万円となりましたが、営業利益では大型設備投資の償却費の負担増、新規事業の研究開発費の負担増により、同 8 パーセント減の 34,087 百万円となりました。

経常利益は、前年同期比 9 パーセント減の 34,515 百万円となり、当第 3 四半期の純利益は、前年同期は特別利益で固定資産の売却益がありましたが、今期はそれがなかったことにより、同 26 パーセント減の 17,316 百万円となりました。

なお、当第 3 四半期において、ヤマハ(株)の子会社である伸銅品の製造・販売会社 ヤマハメタニクス(株)の株式を 90%取得し、DOWA メタニクス(株)に社名変更し、新たに連結会社に加えております。また、同様に伸銅品の販売会社 ヤマハ・オーリンメタル(株)の株式を 50%取得し、DOWA オーリンメタル(株)に社名変更し、新たに持分法適用会社に加えております。

主要セグメントの状況は次のとおりです。

### 製錬部門

主要メタルは、原料鉱石の調達条件が悪化したのに加え、銅・亜鉛の価格が下期に入り大きく下落しました。一方、金・銀の価格は投機資金の流入などにより高水準で推移しました。販売量は、金・銅・白金族が販売を伸ばし、亜鉛は建材向けに販売が減少しているものの、自動車めっき鋼板向けに販売量が増加し、総量では販売を伸ばしました。

収益面では、銅・白金族は増販により増益となりましたが、亜鉛は価格の下落により減益となり、また、インジウムも鉱石原料中の品位の低下、価格下落によりインジウムの収益が減少しました。

以上により、製錬部門の売上高は、前年同期並みの 207,497 百万円となりましたが、営業利益では、前年同期比 5 パーセント減の 18,612 百万円となりました。

### 環境・リサイクル部門

廃棄物処理は、排出元での自社処理が増える傾向にあるなかで、当社グループが擁している高度な難処理物処理技術により、化学・電機業界などからの引き合いが多く受託量は増加しました。土壌浄化処理は、既存業者間の競争が激化しておりますが、受託量は前年同期並みを維持しました。また、リサイクル部門では、貴金属リサイクル原料の取扱量を増やしたほか、自動車シュレッダーダストの処理量も増加しました。

一方、土壌浄化処理は前年同期と比べ大型案件が少なく、収益は減少しました。

以上により、環境・リサイクル部門の売上高は、前年同期比 7 パーセント増の 59,133 百万円となりましたが、営業利益は同 4 パーセント減の 5,395 百万円となりました。

### 電子材料部門

携帯電話やパソコン部品に利用されるガリウムひ素ウェハと LED が堅調に推移したほか、鉄粉、キャリア粉が販売量を伸ばし、また、PDP (プラズマ ディスプレイ パネル) 用途向け銀粉も、第 3 四半期に入りユーザーの在庫調整が一段落したのを受け、販売量を伸ばしました。一方、フェライト粉は販売量が減少しました。

以上により、電子材料部門の売上高は、前年同期比 7 パーセント増の 45,330 百万円となりましたが、営業利益は新規商品の開発コストの増加により、同 6 パーセント減の 5,067 百万円となりました。

### 金属加工部門

需要が好調な自動車向けなどの端子やコネクタ用途の銅合金板条、錫めっき品が販売を伸ばし、自動車部品・IT 関連部品向け貴金属めっき、ハイブリットカー用途向けにセラミックス基板がそれぞれ販売を伸ばしました。一方、銅価格の下落による原材料の先入先出法による影響や、銅合金板条の設備増強、貴金属めっきラインの増設などの投資による償却費の負担増もあって、前年同期比で収益は減少しました。

以上により、金属加工部門の売上高は、前年同期比 15 パーセント増の 67,661 百万円、営業利益は同 46 パーセント減の 1,896 百万円となりました。

### 熱処理部門

熱処理加工では、低調な国内自動車販売の影響を受け、また、国内、北米ともに自動二輪車の生産減により、ギアなど機械部品の表面処理加工の受託が減少しました。工業炉は、炉の販売とメンテナンス工事ともに堅調に推移しました。

熱処理加工の受託減少に加え、中京半田地区の設備増強による償却費の負担増、関東地区の新工場建設に伴う一時的なコストの増加により、前年同期比で収益は減少しました。

以上により、熱処理部門の売上高は、前年同期比 9 パーセント増の 20,042 百万円、営業利益は同 18 パーセント減の 2,103 百万円となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比較して 25,045 百万円増加し 377,345 百万円となりました。これは、それぞれのセグメントにおいて事業拡大のための積極的な投資を実施したことにより有形固定資産が 15,542 百万円増加したこと、また、土壌処理の仕掛工事の増加、リサイクル原料対応型の新炉の本格稼動に備え、一時的に原材料を増加させたことなどにより、棚卸資産が 10,264 百万円増加したことによるものであります。

なお、当第 3 四半期末の有利子負債の残高は、前連結会計年度末から 21,047 百万円増加し、135,804 百万円となりました。

### 【連結キャッシュ・フロー計算書】

当第 3 四半期(累計)における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より 257 百万円増加し、5,050 百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第 3 四半期(累計)における営業活動による資金は 19,760 百万円(前年同期比 40,103 百万円増)となりました。これは、原材料などの棚卸資産の増加が 4,655 百万円(前年同期比 24,582 百万円減)あったものの、税金等調整前四半期純利益 32,054 百万円に加え、減価償却費の調整 9,563 百万円(前年同期比 2,705 百万円増)などによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第 3 四半期(累計)における投資活動による資金は 33,044 百万円の支出となりました。これは、それぞれのセグメントにおいて、事業転換および事業拡大のための積極的な設備投資 22,126 百万円、関係会社株式の取得 10,054 百万円があったことによるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第 3 四半期(累計)における財務活動による資金は 13,169 百万円の収入となりました。これは、配当金の支払い 6,213 百万円があった一方で、銀行借入など有利子負債を 19,392 百万円増加させたことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報等

事業環境としては、原油価格の高騰や世界をリードする米国経済ならびに中国経済が不透明であることなど、景気回復に向けて予断を許さない状況にあります。

このような状況のなか、現在、グループ全体で押し進めている製造コスト、販売管理部門の徹底したコスト削減、生産性向上を着実に実施してまいります。

通期の業績予想としては、前回予想どおり、売上高 4,400 億円、営業利益 460 億円、経常利益 460 億円、当期純利益 220 億円を見込んでおります。

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

該当事項はありません。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に定める減価償却方法を採用しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、営業利益は 294 百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は 296 百万円それぞれ減少しております。

(4) 追加情報

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

当連結会計年度より、平成 19 年 3 月 31 日以前に取得した有形固定資産のうち償却限度額までの償却が終了しているものについては、残存簿価を 5 年で均等償却しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、営業利益は 527 百万円、経常利益は 561 百万円、税金等調整前四半期純利益は 559 百万円それぞれ減少しております。

## 5.(要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期 末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	5,413	5,072	340	6.3	4,814
2 受取手形及び売掛金	78,128	73,763	4,364	5.6	75,722
3 たな卸資産	99,106	91,425	7,681	7.8	81,160
4 繰延税金資産	5,264	2,893	2,371	45.0	2,910
5 その他	5,152	8,660	3,508	68.1	6,768
貸倒引当金	182	61	120	-	66
流動資産合計	192,882	181,753	11,128	5.8	171,310
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	35,617	36,879	1,261	3.5	34,948
(2) 機械装置及び運搬具	29,861	42,790	12,928	43.3	31,882
(3) 土地	21,220	23,281	2,061	9.7	21,219
(4) 建設仮勘定	7,961	8,025	63	0.8	7,672
(5) その他	1,739	2,058	318	18.3	1,769
有形固定資産合計	96,401	113,034	16,633	17.3	97,492
2 無形固定資産					
(1) のれん	1,757	1,039	717	40.8	1,578
(2) その他	721	1,239	518	71.8	847
無形固定資産合計	2,478	2,279	199	8.0	2,425
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	68,087	75,760	7,673	11.3	76,643
(2) 長期貸付金	43	35	7	17.4	41
(3) 繰延税金資産	4,482	2,459	2,022	45.1	2,320
(4) その他	2,169	2,167	1	0.1	2,219
貸倒引当金	112	146	34	-	154
投資その他の資産合計	74,670	80,276	5,606	7.5	81,071
固定資産合計	173,549	195,591	22,041	12.7	180,988
資産合計	366,432	377,345	10,912	3.0	352,299
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	40,514	43,423	2,909	7.2	37,537
2 短期借入金	64,201	51,467	12,734	19.8	55,551
3 コマーシャル・ペーパー	6,500	-	6,500	100.0	-
4 社債(一年内償還予定分)	10,007	7	10,000	99.9	10,007
5 未払法人税等	7,042	7,103	61	0.9	13,306
6 未払消費税等	1,982	65	1,916	96.7	3,127
7 賞与引当金	1,525	1,869	343	22.5	3,002
8 先渡取引等時価評価見合	5,110	-	5,110	100.0	-
9 その他引当金	193	354	160	82.9	282
10 その他	16,497	17,030	533	3.2	14,639
流動負債合計	153,574	121,320	32,254	21.0	137,454
固定負債					
1 社債	10,021	10,014	7	0.1	10,021
2 長期借入金	43,050	74,316	31,265	72.6	39,178
3 繰延税金負債	10,635	5,560	5,075	47.7	8,014
4 退職給付引当金	12,302	12,795	492	4.0	12,586
5 役員退職引当金	877	790	86	9.9	679
6 その他引当金	666	694	27	4.2	690
7 その他	694	4,151	3,457	497.6	2,397
固定負債合計	78,248	108,323	30,074	38.4	73,567
負債合計	231,823	229,644	2,179	0.9	211,022
(純資産の部)					
株主資本					
1 資本金	36,436	36,436	-	-	36,436
2 資本剰余金	26,368	26,368	-	-	26,368
3 利益剰余金	54,119	68,461	14,342	26.5	57,052
4 自己株式	2,245	2,624	379	-	2,250
株主資本合計	114,679	128,642	13,962	12.2	117,607
評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	20,117	14,157	5,959	29.6	19,219
2 繰延ヘッジ損益	4,406	551	3,854	-	294
3 為替換算調整勘定	341	428	86	-	336
評価・換算差額等合計	15,370	13,177	2,192	14.3	19,177
少数株主持分	4,559	5,880	1,321	29.0	4,491
純資産合計	134,608	147,700	13,092	9.7	141,276
負債、純資産合計	366,432	377,345	10,912	3.0	352,299

## (2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期 第3四半期〕	当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕	増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	339,188	352,715	13,526	4.0	458,701
売 上 原 価	281,932	295,788	13,856	4.9	383,136
売 上 総 利 益	57,256	56,927	329	0.6	75,564
販売費及び一般管理費	20,277	22,839	2,562	12.6	26,830
営 業 利 益	36,978	34,087	2,891	7.8	48,733
営 業 外 収 益	4,348	4,914	566	13.0	5,721
1 受取利息及び受取配当金	1,082	1,194	112	10.4	1,219
2 持分法による投資利益	2,245	1,810	435	19.4	3,000
3 そ の 他	1,020	1,909	889	87.2	1,501
営 業 外 費 用	3,553	4,485	932	26.2	4,737
1 支 払 利 息	1,175	1,563	388	33.0	1,654
2 そ の 他	2,377	2,922	544	22.9	3,082
経 常 利 益	37,773	34,515	3,257	8.6	49,717
特 別 利 益	3,805	549	3,256	85.6	4,136
1 固 定 資 産 売 却 益	3,255	63	3,191	98.0	3,258
2 投資有価証券売却益	-	4	4	-	-
3 貸倒引当金戻入益	262	6	255	97.3	346
4 そ の 他	287	474	186	65.0	531
特 別 損 失	4,054	3,010	1,044	25.8	7,836
1 事 業 整 理 損 失	-	1,710	1,710	-	-
2 固 定 資 産 除 却 損	535	436	99	18.5	862
3 たな卸資産処分損	-	316	316	-	-
4 減 損 損 失	69	266	196	282.6	69
5 固 定 資 産 売 却 損	2,553	-	2,553	100.0	2,581
6 事業転換に伴う固定資産臨時償却等	-	-	-	-	1,986
7 関係会社株式売却損	579	-	579	100.0	579
8 たな卸資産評価損	-	-	-	-	522
9 そ の 他	316	280	36	11.6	1,234
税金等調整前四半期(当期)純利益	37,524	32,054	5,469	14.6	46,017
法人税、住民税及び事業税	13,010	13,170	160	1.2	19,286
法 人 税 等 調 整 額	163	553	390	239.3	485
少 数 株 主 利 益	946	1,014	68	7.2	878
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	23,404	17,316	6,088	26.0	26,337



## (3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	36,436	26,368	35,079	2,249	95,634	22,112	-	426	21,686	3,833	121,154
当四半期の変動額											
剰余金の配当(注)	-	-	4,252	-	4,252	-	-	-	-	-	4,252
役員賞与(注)	-	-	108	-	108	-	-	-	-	-	108
四半期純利益	-	-	23,404	-	23,404	-	-	-	-	-	23,404
自己株式の取得	-	-	-	7	7	-	-	-	-	-	7
持分法適用会社の持分比率変更による自己株式の減少	-	-	-	12	12	-	-	-	-	-	12
新規連結による剰余金減少	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	3
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	1,994	4,406	85	6,315	725	5,590
当四半期の変動額合計	-	-	19,039	4	19,044	1,994	4,406	85	6,315	725	13,454
平成18年12月31日残高	36,436	26,368	54,119	2,245	114,679	20,117	4,406	341	15,370	4,559	134,608

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当四半期(平成20年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	36,436	26,368	57,052	2,250	117,607	19,219	294	336	19,177	4,491	141,276
当四半期の変動額											
剰余金の配当	-	-	6,075	-	6,075	-	-	-	-	-	6,075
四半期純利益	-	-	17,316	-	17,316	-	-	-	-	-	17,316
自己株式の取得	-	-	-	11	11	-	-	-	-	-	11
持分法適用会社の持分比率変更による自己株式の増加	-	-	-	362	362	-	-	-	-	-	362
新規連結による剰余金増加	-	-	168	-	168	-	-	-	-	-	168
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	5,061	846	91	5,999	1,389	4,610
当四半期の変動額合計	-	-	11,408	374	11,034	5,061	846	91	5,999	1,389	6,424
平成19年12月31日残高	36,436	26,368	68,461	2,624	128,642	14,157	551	428	13,177	5,880	147,700

(参考) 前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	36,436	26,368	35,079	2,249	95,634	22,112	-	426	21,686	3,833	121,154
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当(注)	-	-	4,252	-	4,252	-	-	-	-	-	4,252
役員賞与(注)	-	-	108	-	108	-	-	-	-	-	108
当期純利益	-	-	26,337	-	26,337	-	-	-	-	-	26,337
自己株式の取得	-	-	-	12	12	-	-	-	-	-	12
持分法適用会社の持分比率変更による自己株式の減少	-	-	-	12	12	-	-	-	-	-	12
新規連結による剰余金減少	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	3
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	2,893	294	90	2,508	657	1,851
連結会計年度中の変動額合計	-	-	21,973	0	21,972	2,893	294	90	2,508	657	20,121
平成19年3月31日残高	36,436	26,368	57,052	2,250	117,607	19,219	294	336	19,177	4,491	141,276

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

## (4) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	前年同四半期	当四半期	(参考)前期
	(平成19年3月期 第3四半期)	(平成20年3月期 第3四半期)	(平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	37,524	32,054	46,017
2. 減価償却費	6,858	9,563	9,897
3. 減損損失	69	266	69
4. のれん償却額	420	417	596
5. 貸倒引当金の減少額	240	12	315
6. その他の引当金の増減額	1,033	1,321	703
7. 受取利息及び受取配当金	1,082	1,194	1,219
8. 支払利息	1,175	1,563	1,654
9. 為替差益	52	8	50
10. 持分法による投資利益	2,245	1,810	3,000
11. 固定資産売却益	3,255	63	3,258
12. 固定資産売却損	2,553	-	2,581
13. 固定資産除却損	535	436	862
14. 投資有価証券売却損益	577	6	575
15. 事業転換に伴う固定資産臨時償却等	-	-	1,986
16. 事業整理損失	-	1,676	-
17. 売上債権の増減額	30,834	3,734	28,427
18. たな卸資産の増加額	29,237	4,655	11,275
19. 仕入債務の増加額	10,510	1,108	7,503
20. 未払消費税等の増減額	498	3,061	621
21. 役員賞与の支払額	112	-	112
22. その他	2,561	1,544	3,020
小 計	5,807	40,230	28,430
23. 利息及び配当金の受取額	1,230	1,909	1,543
24. 利息の支払額	1,093	1,355	1,587
25. 法人税等の支払額	14,673	21,024	14,685
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>20,343</b>	<b>19,760</b>	<b>13,700</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1. 有形固定資産の取得による支出	14,140	22,126	20,205
2. 有形固定資産の売却による収入	7,488	239	7,499
3. 有形固定資産の除却に伴う支出	114	157	123
4. 投資有価証券の取得による支出	1,026	1,052	10,034
5. 投資有価証券の売却による収入	13	40	24
6. 関係会社株式の取得による支出	746	6,414	1,260
7. 関係会社株式の売却による収入	530	-	530
8. 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	2,015	3,640	2,015
9. 貸付けによる支出	447	480	567
10. 貸付金の回収による収入	1,429	548	1,665
11. その他	99	1	99
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>8,928</b>	<b>33,044</b>	<b>24,387</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1. 短期借入金の純増減額	21,349	5,877	11,733
2. 長期借入による収入	6,935	45,200	8,935
3. 長期借入金の返済による支出	8,548	9,923	13,461
4. 社債の償還による支出	3,007	10,007	3,007
5. 社債の発行による収入	10,000	-	10,000
6. コマーシャルペーパーの増加額	6,500	-	-
7. 自己株式の取得による支出	7	11	12
8. 配当金の支払額	4,252	6,068	4,254
9. 少数株主への配当金の支払額	146	145	146
10. リース債務の増加額	-	198	-
11. リース債務の返済による支出	-	195	151
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>28,822</b>	<b>13,169</b>	<b>9,634</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	20	16	24
現金及び現金同等物の増減額	428	98	1,027
現金及び現金同等物の期首残高	5,813	4,792	5,813
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	6	355	6
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	5,391	5,050	4,792

## (5) セグメント情報

〔 事業の種類別セグメント情報 〕

前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	製 部	鍊 門	環 境 リ サ イ ク ル 部	電 子 材 料 部	金 属 加 工 部	熱 処 理 部	そ の 他 部	計	消 去 又 は 全	社 連 結
売上高及び営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に 対する売上高	182,425	31,845	41,405	58,761	18,388	6,362	339,188	-	339,188	
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	25,348	23,381	1,064	18	-	7,439	57,252	(57,252)	-	
計	207,774	55,227	42,470	58,779	18,388	13,801	396,440	(57,252)	339,188	
営業費用	188,205	49,610	37,072	55,265	15,826	13,463	359,445	(57,234)	302,210	
営業利益	19,568	5,616	5,397	3,513	2,561	338	36,995	(17)	36,978	

当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	製 部	鍊 門	環 境 リ サ イ ク ル 部	電 子 材 料 部	金 属 加 工 部	熱 処 理 部	そ の 他 部	計	消 去 又 は 全	社 連 結
売上高及び営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に 対する売上高	183,145	34,080	43,761	67,606	20,042	4,080	352,715	-	352,715	
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	24,351	25,052	1,569	54	0	11,704	62,732	(62,732)	-	
計	207,497	59,133	45,330	67,661	20,042	15,784	415,448	(62,732)	352,715	
営業費用	188,884	53,737	40,262	65,764	17,939	15,623	382,212	(63,583)	318,628	
営業利益	18,612	5,395	5,067	1,896	2,103	160	33,236	851	34,087	

(参考) 前期 (平成19年3月期)

(単位:百万円)

	製 部	鍊 門	環 境 リ サ イ ク ル 部	電 子 材 料 部	金 属 加 工 部	熱 処 理 部	そ の 他 部	計	消 去 又 は 全	社 連 結
売上高及び営業損益										
売上高										
(1) 外部顧客に 対する売上高	243,232	44,175	54,991	78,032	27,056	11,212	458,701	-	458,701	
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	33,368	30,544	1,343	30	-	8,816	74,103	(74,103)	-	
計	276,601	74,719	56,335	78,062	27,056	20,029	532,804	(74,103)	458,701	
営業費用	251,478	66,771	49,359	73,494	23,465	19,254	483,823	(73,856)	409,967	
営業利益	25,122	7,948	6,976	4,567	3,591	775	48,981	(247)	48,733	

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各部門の主な製品

- (1) 製 鍊 部 門 ...電気銅・亜鉛・電気鉛・電気金・電気銀  
(2) 環 境 ・ リ サ イ ク ル 部 門 ...廃棄物処理・土壌浄化・金属リサイクル・運輸収入  
(3) 電 子 材 料 部 門 ...磁性材料・半導体材料・無機材料・化成品  
(4) 金 属 加 工 部 門 ...銅板条・黄銅板条・銅合金板条・黄銅棒・精密加工品  
(5) 熱 処 理 部 門 ...金属熱処理加工・金属表面処理加工・熱処理炉  
(6) そ の 他 部 門 ...土木・建築、不動産の賃貸、地熱事業他

3. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高または振替高を含めて表示しております。

4. 配賦不能営業費用はありません。